

令和 7 年秋の踏切事故防止キャンペーン

令和 7 年 9 月 21 日(日)～9 月 30 日(火)までの 10 日間、J R 東海では秋の踏切事故防止キャンペーンを実施しております。

三重県内では、平成 26 年度から令和 5 年度までの 10 年間に 63 件の踏切事故が発生しており、そのうちの 40 件は警報機が鳴っている踏切に進入して列車に衝突したもので、無理な横断や安全確認を怠ったことが原因となっています。

警報機が鳴っているときは、踏切の中には絶対に入らないで下さい。

踏切通行者はもちろん、列車のお客様、さらには沿線の方々の命と財産をお守りするためにも、踏切事故防止にご協力くださいますよう、お願いいたします。

事故件数は中部運輸局 H P 「鉄軌道における運転事故等の発生状況（中部運輸局管内令和 6 年度）」より

ふみきり
踏切の手前で
止まれ!

右と左を確認
しようね。

踏切通行ルールを守りましょう。

秋の踏切事故防止キャンペーン
9月21日(土)～30日(月)

踏切の直前で一時停止、
目と耳で左右の安全を確認する。

踏切の向こう側が混雑していたら
踏切に入らない。

警報機が鳴りはじめたときや
遮断機が降りてきたら踏切に入らない。

踏切内で立ち往生したら、非常ボタンを押す。
発煙筒や手を振って列車に知らせる。

JR東海